



ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
地区ガバナー及び第1・第2副地区ガバナー候補者へのご質問に対する回答

「東京昭島LC 関 飛雄一Lより地区ガバナー立候補者 進藤 義夫Lへの質問」

コロナウイルス拡散抑止の対策として会議や集まりは巷でweb会議が推奨されています。パソコンやスマホを使って遠隔での会議参加が可能となり、移動中の感染リスク低減やお仕事の負荷軽減にも繋がります。

現在ではZOOMと呼ばれるWeb会議機能が注目されています。

幹事団定例会や委員会などWeb会議の活用についてご意見をお聞かせください。

「地区ガバナー立候補者 進藤 義夫Lより回答」

新型コロナウイルスの流行にともない、各クラブの理事会や例会を始め多くの会合が軒並み中止となっています。

Web会議を開催することで各種会合が開けるようになることは間違いありません。

キャビネットとしては各クラブでもWEB会議を活用できるよう、キャビネット自身が率先してWeb会議を推進していく予定です。

ZOOMはキャビネット会議が開けるくらいまでのある程度大人数でも対応可能なよいアプリではありますが

セキュリティの問題もあり、

誰かが有料でアカウントを所持する必要があります。

場合によってはキャビネット自体が有料のZOOMアカウントを持つことも検討したいと思います。

また、幹事団の定例会や委員会などある程度少人数の場合にはもっと簡単に対応できるLINE電話などの活用も推奨していきたいと考えています。